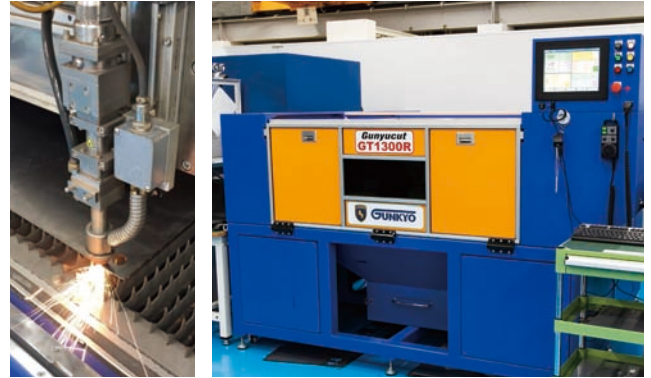


# ファイバーレーザー加工機

レーザー切断加工は、レーザー加工の中で最も発展した加工法の一つであり、レーザー切断加工機は板材切断加工を主とする板金業で普及している装置です。

城東支所では、2017年度の設備リニューアルに伴い、ファイバーレーザー発振器を搭載したレーザー切断加工機を導入しました。アルミ・真鍮で最大2 mm厚まで、鉄・ステンレスで最大3 mm厚まで切断が可能です。加工範囲は、最大1,300 mm×1,300 mmとワイドです。Z軸方向は自動微い制御により歪みのある薄板などでも一定の距離を保ちながら安定した切断が可能です。



## 加工のポイント

切断面の仕上がりや加工精度を大きく左右するポイントとして、レーザー条件とアシストガスの選択があります。

図2は、窒素ガス・大気エア・酸素ガスをそれぞれ使用した切断面写真です。素材、厚み、仕上がりなど、用途に合わせた加工条件の提示と機器の操作指導を丁寧に行います。お気軽にご相談ください。

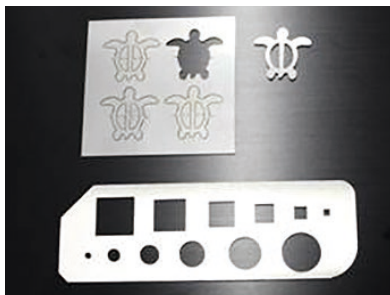


図1 加工サンプル  
(AL t=1.0 mm)



図2 切断面サンプル  
(SUS304 t=1.5 mm)

## 活用事例

### 漆器に使われる真鍮素材の作製

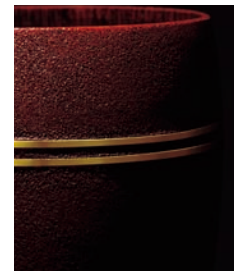
公益財団法人東京都中小企業振興公社城東支社が行う「東京手仕事」プロジェクトの開発商品「素椀」のデザインに使用する真鍮素材作製に本装置を利用しました。

デザインに合うサイズの帯板材料がなかったため、真鍮板材から必要な幅にレーザーで切り出しました。

CNC制御により正確に切り出すことでデザイン性を損なうことなく製品が出来上がりました。



図3 漆器 φ77 mm × 90 mm



【安宅漆工店製】

## SPEC & PRICE

### 主な仕様

項目	仕様
型式	Gunycut GT1300R
制御方式	XYZ 軸同時3軸 (Z軸は微い制御)
加工範囲	X:1,300 mm Y:1,300 mm Z:60 mm
アシストガス	酸素・窒素・大気エア
レーザー	波長 1.07 μm 出力 1,500 W (パルス)

### 機器利用料金表

使用時間	中小企業	一般
最初の30分	1,833円	2,629円
30分を超え15分ごとに	506円	
窒素使用量 (15分につき)	2,361円	
酸素使用量 (15分につき)	2,518円	
機器利用指導 (初回) 1,110円 (30分につき) が必要です。		